寺崎組新聞　第119号　2014年(平成26年)　8月吉日　http://homepage2.nifty.com/nojyuku/

寺崎組新聞

第百十九号

発行所　寺崎組新聞社

月夜野組会報告

スーパーマン サイトウ 現る!!

第153回組会報告

2014年7月19日

もともとはBIG・OFFのラリーをやりたいが為にBIG・OFFでのエンデューロレース参戦を初めて3シーズン目、ある程度、自分自身のスキルを把握出来た事から、そろそろ野宿かな～と思い参加させて頂きました。

一週間も前から天候は雨の予報・・と言うか、一週間も雨が続いた週。私自身からすれば、初回からとても良い天候に恵まれる事が想像出来て楽しみにしておりました。

当日・・雨・・・。絶好の野宿日和となりました。意気揚々と出かけてみたものの、やはりカッパを着るには暑い季節。若干不快に思いつつも、これも醍醐味と思いながら集合場所の月夜野IC付近へと向かう。途中のPA（名前は忘れました）でカッパを着込み、キャンプ道具一式を背負ったXRと遭遇。なんとなくお互い会釈を交わしたのみ。（・・ん～、もしかして組員かな？）と思いつつ、先に出発し目的地に向かいました。

程なくして12時前には目的地に到着。が、道を間違え農道へ？上を見上げると組長たちの姿・・・こっちこっちと手招きをされながら慌てて前橋道へと向かい無事合流。その後XRの話をするが、その場に居た全員が？？違うのかな～と思っていたらXRも合流。・・・。組員じゃん！！

ま～ありますよそんなことも（笑）13時になり、出発。その頃には雨も止み曇り空。とりあえずは買い出しに向かい、そこから野宿地へと向かうことに。悲しいかな私は方向音痴、しかも雨。正直どこを走っているのか分からず、とりあえず前に続いて走るのみ。林道に入ってからは雨の影響もあり、スピードが出せない為にシールドや眼鏡が曇る始末。しかたがないのでシールドフルオープンで、雨水を浴びながらの走行。途中何故か舞い飛ぶ蛾！気持よく眼鏡にヒットしへばりつく蛾！そんな蛾を拭き取り？つつ、進むこと程なくして野宿地に到着。なるほど、出発前に組長が「良い場所を見つけた！」と言っていたとおり、廃れた元キャンプ場。初回なので悪天候を望んでいたものの、いきなり各個人がテントに篭もり晩酌を始めるには寂しいかも？と思ってはいましたが、屋根小屋がある ヽ(!!▽!!)ノ

・組長がロケハンして見つけた東屋が今夜の宴会場

各自荷物を下ろす。そして私はそこからが本来の目的である組員全員の行動の観察を始める。誰が何を持っていて、何をするのか。共通の持ち物といえばブルーシートにパッキングに使っていた多様のゴムバンド。装備で目立つのが大容量バックパック。大型車ではどうしても身体の動きを制限されてしまうと、直ぐにバランスを崩して転びやすいので、大型のバックパックは少々使い勝手が悪いかな～と思いながら眺めていると、あれよあれよと言う間に持ち寄ったブルーシートで小屋を囲み初めて、あっという間に雨の吹込みを防げるようにしてしまった。なるほど便利、丸めてたためばさほどかさばらずに持ち運びできるので、次回は真似をしよう。ただ990ADVは小さなリアキャリアのみなのでゴムバンドが使えない(┬＿┬)ここは次回参加を考え少々考慮すべきかな～と思いつつ、ブルーシートに巻き込めばいいや！（自己完結）そうそう、大型バックパック、探すと意外と安い？？2万を出せば立派なものでもお釣りが来る。が！やはりライディングポジションを気にする身としては、付けるかな？サイドパニアケース・・・高額だけど。そんなことを考えつつ、雨の中やりたかったテント設営。今回の天候に期待した理由としては、持参したテントにある。コールマンより発売されたワイドツーリングテント。3万円以上もする品物（貰い物）これが実にイイ！重くてかさばるけど、フレームを先に組み立て、フライシートを掛けてしまえばそこでほぼ設営完了。後は簡単にインナーを付けられる仕組み。流石ツーリング用テント。雨に強い、ヽ(!!▽!!)ノ・・・でも重い。

スーパーサイトウ
地下
ミクラ
ゴミ
組長
アベ
O型

そんなこんなで宴がボチボチ始まる。ここからもやはり観察対象。皆さん何を買いだしたのか？豆腐の購入率高！！やたらと豆腐が多い？ま～酒の肴だし。けど、その中でも揚げ豆腐や練り物に注目。この2つ、かなりのガッツの持ち主。ちょっとのことでは粉砕せず原型をとどめているし、何よりも調理がし易い！これはいい！！保存も楽！組長も余った練り物を翌日の昼飯に使用していた。それに腹も膨れる。次回はおでん？もいいかも！その他にはおにぎり持参もあれば、生米持参も・・。一度米たきは失敗している身としては敬遠していたが、難なく炊いてしまう姿を見るとちょっとカッコイイと思う。けど面倒なのでやはりリゾットにしよう。せっせとリゾットを製作中の組長を観てそう思う。そんな私は微妙な、もやしとばら肉の炒めものに温めるだけのご飯。ん？ちょっと切ない。焼きおにぎりを持参されている方もいたので、余った冷凍ご飯を持ってくるのもいいかもと思ったが、季節によっては危険な香りを放ちそうなので、夏は生米にしておこうと思案する。目立った調味料は塩・胡椒・醤油にソース。よく見ているとその中ではパックされたチリソースやトマトソースであれこれ作る姿が・・・。頂いて見たが、旨い、そして温かい。一から調味料を使用して作るよりも簡単に出来てしまう。流石日本の食文化。ん～、参考になる。今度買い出しをするときは、良く見て食べ物を買ってみよう。

時間もたち酒が進み、騒がしくなってきたが肝心の自己紹介が？行われていない。分かる人と言えば組長のみ・・・。後、顔と名前が一致するのはアベさん。なぜかと言えば、酒によったアベさんを皆さんが叩いていたから。（編集者注・・アベがみんなを叩いていたんです！）流石に覚えました。次回では自己紹介をお願いしたいです。でも、人の顔と名前を覚えるのが苦手なので、それは先に言っておきます。私なかなか覚えませんよ！ｱｯﾋｬｯﾋｬ!、(ﾟ∀ﾟ)ｱｯﾋｬｯﾋｬ!夜も更けて、ろそろお眠の時間と思い先に就寝させて頂きました。

ガレ場通過。その後スーパーのラインを全員が通って無事通過

翌日はツーリングのみで帰宅となりましたが、その間での昼食風景～。袋麺最強だな。それに練り物。準備を怠った私は6Pチーズ・・・。なんかちょっと寂しい。その後ツーリングを終えてもう一人の組員との待ち合わせ場所のスーパーへ。その後は、帰路に付かせて頂きました。

感想としては、道具や持ち物を軽車両でありながら私よりも豊富に持ち歩いていることにびっくり。これからも参加させていただき、勉強させて頂きます。強いて言うなら、やはり野宿らしい場所と焚き火がいいですね。次回の岩手での塾を期待しつつ感想文？とさせて頂きます。ありがとうございました。そしてこれからもよろしくお願いします。

記　990ADV-R斎藤頼人

さて中之条のスーパーヤオコーでひらりんと合流し、斎藤さんと別れた一行は、ガソリン給油後、わらび峠・高田山方面へ向かい、枝林道のゲート脇をすり抜け、小さな滝のある行き止まりが二日目の野宿地となった。

最初はクーラーのきいたキャンプ地が一転、雨の玉砕シーン

夕立を警戒し、テントを車座に張り、いつ降り始めても大丈夫な体制で宴会開始。しばらくは天気も問題なかったが、空が暗くなり始めたかと思う間もなく、滝の様な夕立に見舞われ、ドカシーでテントを覆うために全員ずぶ濡れの玉砕状態に・・・。こうなれば、もうやけ飲みするしかなく、激しい雨音と、時折ドカシーに貯まった水が流れ落ちる音なのかで、酔いが回っていくのでした・・・。

アベ
O型
ヒラリン
組長
地下
ミクラ
ゴミ

月夜野組会一人一言

●上越国境の雨の凄さと、林道の素晴らしさを、堪能しました！帰りは、上武道路で帰宅して、体が丈夫に成りました。またよろです！（オガタ）

●斎藤さんの華麗な走りに感動した。（地下鉄）

●群馬は近い！メチャクチャ近い！下道でも楽々でした。また、群馬で組会をやって欲しいです！ただ、今回は雨の降り方が半端なかったです。雨野宿には東屋が欠かせません！！（ゴ三浦）

●今回、群馬の組会で初お目見え？のXLR250改軽量化仕様は、セローからの乗り換えの私にはもったいないマシンです。林道走行は少しでしたが技量を磨きたいと思います。しかし温泉巡りを堪能した旅でした（私だけですが）。（ひらりん）

●テントなし東屋野宿の快適さを知ってしまいました。（アベ）

●大雨の上州路、どうなる事と思ったが、オーバークール、千春の絶叫VS大砂嵐の結果、新人君のテク、縄文VS弥生、トリオ絶叫、テント水没など話題に事欠かない塾で楽しかったです。（三倉）